

参考文献

参考文献

第 I 部

第 1 章

▷ 第 1 節

- ADB (2014), *Asian Development Outlook, April 2014*.
 ILO (2014), *Global Employment Trends 2014, January 2014*.
 IMF (2014), *World Economic Outlook update, January 2014*.
 IMF (2014), *World Economic Outlook, April 2014*.
 OECD (2014), *Interim Economic Assessment, March 2014*.
 OECD (2014), *Economic Outlook, May 2014*.
 World Bank (2014), *Global Economic Prospects, January 2014*.
 経済産業省 (2009) 『通商白書 2009』。
 経済産業省 (2010) 『通商白書 2010』。
 経済産業省 (2011) 『通商白書 2011』。
 経済産業省 (2012) 『通商白書 2012』。
 経済産業省 (2013) 『通商白書 2013』。

▷ 第 2 節

- ADB (2014), *Asian Development Outlook, April 2014*.
 IMF (2014), *World Economic Outlook update, January 2014*.
 IMF (2014), *World Economic Outlook, April 2014*.
 OECD (2014), *Economic Outlook, May 2014*.
 OECD (2014), *Interim Economic Assessment, March 2014*.
 World Bank (2014), *Global Economic Prospects, January 2014*.
 経済産業省 (2010) 『通商白書 2010』。

▷ 第 3 節

- ADB (2014), *Asian Development Outlook, April 2014*.
 IMF (2014), *World Economic Outlook update, January 2014*.
 IMF (2014), *World Economic Outlook, April 2014*.
 OECD (2014), *Economic Outlook, May 2014*.
 OECD (2014), *Interim Economic Assessment, March 2014*.
 World Bank (2014), *Global Economic Prospects, January 2014*.

第 II 部

第 1 章

▷ 第 1 節

- Clauwaert, S., Schömann, I. (2013), “The crisis and national labour law reforms: a mapping exercise”,

- County Report: Spain, European Trade Union Institute.
- Eurofound (2013), "Netherlands: Young people and temporary employment in Europe".
- Eurofound (2012), "Industrial relations and Working conditions development in Europe 2012".
- European Employment Observatory (2010), "Youth employment measures, 2010 (Netherlands)", EEO Review.
- Federal Institute for Vocational Education and Training (BIBB) (2012), "VET Data Report Germany 2012".
- JETRO (2009) 「ユーロトレンド (欧州各国の雇用制度一覧)」、2009年8月号。
- JETRO (2011) 「ユーロトレンド (デンマークの雇用政策)」、2011年4月号。
- JETRO (2013) 「ユーロトレンド (欧州各国の雇用政策の最新動向)」、2013年1月号。
- JETRO (2012a) 「通商弘報 (2012年5月1日付け記事)」。
- JETRO (2012b) 「通商弘報 (2012年11月29日付け記事)」。
- JETRO (2014) 「通商弘報 (2014年2月19日付け記事)」。
- OECD (2012), "Flexicurity and the Economic Crisis 2008-2009, EVIDENCE FROM DENMARK".
- Spermann, Alexander. (2013), "Sector Surcharges for Temporary Agency Workers in Germany: A Way Out of the Low-Wage Sector?", *IZA Policy Paper No.67*, Forschungsinstitute zur Zukunft der Arbeit Institute for the Study of Labor (IZA)
- The National Labour Market Authority (Denmark) (2010), "Flexicurity and Danish labor market policy".
- 翁百合・西沢和彦・山田久・湯元健治 (2012) 『北欧モデル』、日本経済新聞出版社。
- 経済産業省 (2013) 『通商白書』。
- 厚生労働省 (2011a) 『海外情勢報告 (南欧諸国の労働施策－スペイン)』、2010-2011年。
- 厚生労働省 (2011b) 「今後のパートタイム労働対策に関する研究会報告書」。
- 齋藤純子 (2012) 「ドイツの最低賃金規制」、レファレンス No.733, 国立国会図書館。
- 杉浦哲朗、吉田健一郎 (2014) 「ドイツ経済はなぜ蘇ったか」、みずほインサイト、みずほ総合研究所。
- 鈴木尊紘 (2009) 「外国の立法 240 (フランスにおけるフレキシキュリティ法制)」、国立国会図書館。
- スペイン雇用・社会保障省 (MINISTERIO DE EMPLEO Y SEGURIDAD SOCIAL) (2013), "Strategy for entrepreneurship and youth employment 2013/2016".
- スペイン政府 (2013), "National Reform Programme 2013".
- 武田公子 (2012) 「ドイツ社会保障制度における政府間関係 (海外社会保障研究)」。
- 田端博邦 (2012) 「有期雇用の法制をどう考えるか」、一橋大学フェアレイバー研究教育センター。
- 長坂寿久 (2001) 「経済の発展・衰退・再生に関する研究会報告書」、第3章オランダ、財務総合政策研究所。
- 濱口桂一郎 (2012) 「今後の労働者派遣制度の在り方に関する研究会第3回会合資料 (EU 派遣労働指令と EU 諸国の派遣法制)」、厚生労働省。
- ベルント・ヴァース (2013), 「企業内労働者代表制度の展望－ドイツにおける企業レベルの従業員代表制度」、『日本労働研究雑誌』、2013年1月号 (No.630)、労働政策研究・研修機構。
- 村田弘美 (2011) 「スペインの労働市場と有期雇用」、リクルートワークス研究所。
- 両角道代 (2012) 「スウェーデンにおける若年者雇用と職業能力開発」、労働政策研究・研修機構。
- 労働政策研究・研修機構 (2006) 「ドイツにおける労働市場改革」。
- 労働政策研究・研修機構 (2007) 「ドイツ・フランスの労働・雇用政策と社会保障」、『労働政策研究報告書』、No.84。
- 労働政策研究・研修機構 (2011) 「諸外国の労働者派遣制度」。
- 労働政策研究・研修機構 (2012) 「諸外国における職務評価を通じた均等賃金促進の取り組みに関する調査」。
- 労働政策研究・研修機構 (2013) 「現代先進諸国の労働協約システム－ドイツ・フランスの産業別協約－(第1巻ドイツ編)」、『労働政策研究報告書』、No.157-1。

▷第2節

- 栗原浩史 (2013) 「シェール革命の米国経済への中長期的影響」、経済レビュー、三菱東京 UFJ 銀行。
- 経済産業省 (2009) 『通商白書』。
- 土肥原晋 (2013) 「金融危機 5 周年、米経済に変革の兆し」、ニッセイ基礎研究所。
- 西川珠子 (2013) 「米国産業構造の変化」、みずほ総研論集。
- 松村博行 (2013) 「製造業再興を目指す米国の試み」、立命館国際地域研究第 37 号。
- Barefoot, K. (2012) “U.S. Multinational Companies—Operations of U.S. parents and Foreign Affiliates in 2010—”, Bureau of Economic Analysis, U.S. Department of Commerce.
- Barefoot, K. (2013) “U.S. Multinational Companies—Operations of U.S. parents and Foreign Affiliates in 2011—”, Bureau of Economic Analysis, U.S. Department of Commerce.
- Celasun, O. et al. (2014) “The U.S. Manufacturing Recovery: Uptick or Renaissance?”, *IMF Working Paper WP/14/28*, IMF.
- Council of Economic Advisers (2013) *The 2013 Economic Report of the President*.
- Council of Economic Advisers (2014) *The 2014 Economic Report of the President*.
- Hatzius, J. (2013) “The US Manufacturing Renaissance: Fact or Fiction”, *US Economics Analyst 13/12*, The Goldman Sachs Group, Inc.
- Houser, T. and Mohan, S. (2014) “*Fueling Up—The Economic Implications of America’s Oil and Gas Boom*”, Peterson Institute for international Economics.
- IEA (2013) *World Energy Outlook 2013*.
- IHS (2013) “America’s New Energy Future: The unconventional Oil and Gas Revolution and the US Economy, Volume 3: A Manufacturing Renaissance”, *IHS Report September 2013*.
- Pisano, G. and Shih, W. (2012) “Does America Really Need Manufacturing?”, *Harvard Business Review March 2012*.
- Pisano, G. and Shih, W. (2012) 『アメリカ製造業復権のシナリオ』 DIAMOND Harvard Business Review June 2012.
- Porter, M. and Rivkin, J. (2012) “Choosing the United States”, *Harvard Business Review March 2012*.
- Porter, M. and Rivkin J. (2012) 『「選ばれる国」の条件』 DIAMOND Harvard Business Review June 2012.
- Sirkin, H. and Zinser, and M. Hohner, D. (2011) “Made in America, Again”, The Boston Consulting Group.
- Sirkin, H. and Zinser, M. and Rose, J. (2013) “The U.S. as One of the Developed World’s Lowest-Cost Manufacturers”, The Boston Consulting Group.
- U.S. Energy Information Administration (2014) *Annual Energy Outlook 2014 Early Release*.
- U.S. Energy Information Administration (2014) *Annual Energy Outlook 2014*.
- White House (2012) *The 2012 State of the Union Address*.
- White House (2013) *The 2013 State of the Union Address*.

▷第3節

- IMF (2013), *People’s Republic of China, 2013 Article IV Consultation, IMF Country Report No.13/211, July 2013*.
- IMF (2014), *World Economic Outlook, April 2014*.
- The World Bank and Development Research Center of the State Council, the People’s Republic of China (2012), *China 2030 – Building a Modern, Harmonious, and Creative High-Income Society*.
- 加藤弘之、渡邊真理子、大橋英夫 (2013) 『21 世紀の中国 経済篇 国家資本主義の光と影』、朝日新聞出版。
- 柯隆 (2012) 『中国が普通の大国になる日』、日本実業出版社。
- 関根栄一 (2013) 「中国の銀行理財商品に対する規制強化・改革の動き」、『季刊中国資本市場研究 (2013 年 Summer)』、野村資本市場研究所。

内閣府（2013）『世界経済の潮流 2013 年Ⅱ』。

福本智之、小池一徳（2013）「中国のシャドーバンキング」、『中国経済（2013 年 11 月号）』、ジェトロ。

富士通総研（2013）『中国経済の構造的課題及び世界経済への影響にかかる調査・分析』。

丸川知雄（2013）『現代中国経済』、有斐閣。

▷ 第 4 節

参考文献

Economic Planning Unit (2010) , *Tenth Malaysia Plan 2011-2015*.

JETRO (2006) 『ジェトロ貿易投資白書 2006 年版』。

JETRO (2007) 『ジェトロ貿易投資白書 2007 年版』。

JETRO (2013) 「在アジア・オセアニア日系企業活動実態調査（2013 年度調査）」。

Ministry For Economic Affairs (2011) , *Masterplan Acceleration and Expansion of Indonesia Economic Development 2011-2025*.

National Economic Advisory Council (2010a) , *New Economic Model for Malaysia part 1*.

National Economic Advisory Council (2010b) , *New Economic Model for Malaysia Concluding part*.

National Economic and Development Authority (2011) , *Philippine Development Plan 2011-2016*.

National Economic and Social Development Board (2011) , *The Eleventh National Economic and Social Development Plan (2012-2016)*.

Remulla, M. and Medina, G. (2012) , “Measuring the Contribution to the Philippine Economy of Information Technology-Business Process Outsourcing (IT-BPO) services”, *Bangko Sentral Review 2012*, Bangko Sentral ng Pilipinas.

World Bank (2013) , *Malaysia Economic Monitor; Harnessing Natural Resources*.

アジア経済研究所『アジア動向年報』各年。

大泉啓一郎（2013）「「創造的経済」を掲げるタイー政治不安が重石となる懸念も」、『2013 年度「アジア研究」ASEAN 諸国と中所得国の罨』、第 3 章、日本経済研究センター。

小野沢純（2009）「マレーシアー先進国入りを模索する多民族国家」、『アジア経済読本』、渡辺利夫編、第 6 章、東洋経済新報社。

経済産業省（2004）『2004 通商白書』。

経済産業省（2012）『2012 通商白書』。

経済産業省（2014）『2014 年版不公正貿易報告書』

国際協力銀行（2013a）『我が国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告—2013 年度海外直接投資アンケート結果（第 25 回）—』。

国際協力銀行（2013b）『フィリピンの投資環境』。

国際協力銀行（2014）『マレーシアの投資環境』。

坂井澄雄（2013）『マレーシアの労働政策—中長期経済政策と労働市場の実態—』、労働政策研究・研修機構。

佐藤百合（2011）『経済大国インドネシア』、中公新書。

佐藤百合（2014）「成長を志向する経済政策」、『インドネシア経済の基礎知識』、塚田学・藤江秀樹編著、第 3 章、JETRO。

鈴木有理佳（2013）「フィリピン、高成長の持続が課題」、『2013 年度「アジア研究」ASEAN 諸国と中所得国の罨』、第 5 章、日本経済研究センター。

第2章

第1～2節

- 石川幸一（2009）『韓国および ASEAN 主要国の金融危機への対応』、問題と研究第 38 巻第 3 期、27-52.
- 伊藤隆敏（1997）『資本移動と新興市場（エマージング・マーケット）—メキシコ危機の教訓—』一橋大学「経済研究」Vol.48 No.4、289-305.
- 伊藤隆敏（1999a）『アジア通貨危機と IMF』一橋大学「経済研究」Vol.50 No.1、68-93.
- 伊藤隆敏（1999b）『アジア通貨危機の背景』開発援助研究「特集：変化する世界における開発協力の新たな挑戦」1999 年 Vol.5 No.4、海外経済協力基金 開発援助研究所
- 伊藤隆敏（2007）『1997 年アジア通貨危機 原因と深刻化の理由』国際問題 No.563（2007 年 7・8 月）、4-13.
- 伊藤隆敏（2009）『世界経済危機のアジアへの影響と政策対応』内閣府経済社会総合研究所、平成 21 年度国際共同研究「世界金融・経済危機に関する研究」報告書
- 伊藤隆敏・織井啓介（2006）『通貨危機の予知と予防』財務省財務総合研究所「フィナンシャルレビュー」April-2006、177-200.
- 岡部光明・光安孝将（2005）『金融部門の深化と経済発展—他国データを用いた実証分析—』21 世紀 COE プログラム、総合政策学ワーキングペーパーシリーズ No.69.
- 片岡尹（1998a）『メキシコの対外債務と金融改革（1）』大阪市立大学「経営研究」第 49 巻第 1 号、1-24.
- 片岡尹（1998b）『メキシコの対外債務と金融改革（2）』大阪市立大学「経営研究」第 49 巻第 2 号、1-29.
- 北島啓治（2003）『通貨危機再発防止に挑戦するメキシコの金融政策』アジア経済研究所「金融政策レジームと通貨危機：発展途上国の経験と課題」、205-233.
- 金秉基（2010）『金融危機と企業の構造調整—韓国の構造調整の成果とその方向性—』滋賀大学経済学会、彦根論叢第 382 号、245-271.
- 経済企画庁（1998）『平成 10 年度年次世界経済報告—アジア通貨・金融危機後の世界経済』
- 経済産業省（2010）『日本の産業を巡る現状と課題』
- 高龍秀（2002）『通貨危機以降の韓国における構造改革』環日本海経済研究所（ERINA）Discussion paper No.0201.
- 高龍秀（2008）『韓国における金融・企業セクターの改革—韓国財閥の生き残り戦略—』アジア研究 54 巻 2 号、71-88.
- 佐久間浩司（2002）『韓国の通貨危機後の構造改革と日本への示唆』東京三菱レビュー平成 14 年 4 月 3 日 No.6、東京三菱銀行
- 佐野孝治（2011）『世界経済危機以降における韓国経済の V 字型回復と二極化—日本は韓国に学ぶべきか—』福島大学商学論集第 80 巻第 1 号
- 白井早由里（2004a）『経済成長はどのような要因によって決まるのか』JICA 研究所「貧困国の民間セクター開発における貿易・投資が経済成長に及ぼす効果—国際金融機関・ODA の役割へのインプリケーション—」所収
http://jica-ri.jica.go.jp/IFIC_and_JBICI-Studies/jica-ri/publication/archives/jica/kyakuin/pdf/200403_03_01.pdf
- 白井早由里（2004b）『経済成長と貿易・直接投資の役割』JICA 研究所「貧困国の民間セクター開発における貿易・投資が経済成長に及ぼす効果—国際金融機関・ODA の役割へのインプリケーション—」所収
http://jica-ri.jica.go.jp/IFIC_and_JBICI-Studies/jica-ri/publication/archives/jica/kyakuin/pdf/200403_03_04.pdf
- 竹森俊平（2007）『1997 年—世界を変えた金融危機』朝日新書
- 中小企業庁（2014）『中小企業白書 2014 年版』
- ティロール・ジャン（2007）『国際金融危機の経済学』東洋経済新報社

- 内閣府 (2009a) 『平成 21 年度年次経済財政報告—危機の克服と持続的回復への展望—』
- 内閣府 (2009b) 『新興国経済：金融危機の影響と今後の展望』世界経済の潮流 2009 年 I—世界金融・経済危機の現況—第 2 章
- 内閣府 (2013) 『新興国経済の動向—最近の金融資本市場の変化とその影響—』、マンスリー・トピックス No.22、平成 25 年 8 月 15 日
- 内閣府経済社会総合研究所 (2002) 『国際資本移動と通貨危機：アジア危機の再評価』、経済分析第 165 号
- 中村宗悦・永江雅和・鈴木久美 (2011) 『アジア通貨危機とその伝播』バブル／デフレ期の日本経済と経済政策 (歴史編) 第 2 巻第 4 部第 3 章、内閣府経済社会総合研究所
- 西川珠子 (2014) 『中南米経済と外的ショック—QE3 縮小・中国景気減速への耐性を評価する—』みずほインサイト 2014 年 4 月 16 日、みずほ総合研究所
- フェルドシュタイン・マーティン (1998) 『アジア通貨危機と IMF の誤診』フォーリン・アフェアーズ・レポート 1998 年 4 月号
- 福味敦 (2006) 『民主主義・制度能力・経済成長：国際パネルデータによる実証分析』神戸大学「国民経済雑誌」194、89-105.
- みずほ総合研究所 (2009) 『世界経済危機のアジア経済への影響波及の構図』みずほ総研論集 2009 年 III 号
- 森川央 (2011) 『対外純資産からみた韓国ウォンの脆弱性』、公益財団法人国際通貨研究所、国際金融トピックス No.205.
- 山澤成康 (2013) 『データで検証する中所得国の罫—脱却のカギは「制度」の整備』日本経済研究センター 2013 年度「アジア研究」報告書第 1 章、23-45.
- Acemoglu, D., Johnson, S., Robinson, J. and Thaicharoen, Y., 2003. Institutional causes, macroeconomic symptoms: volatility, crises and growth, *Journal of Monetary Economics* 50, 49-123.
- Acemoglu, D., Johnson, S. and Robinson, J., 2005. Institutions as a fundamental cause of long-run growth, *Handbook of Economic Growth*, Volume 1A. Edited by Philippe Aghion and Steven N. Durlauf, 385-472.
- Aiyar, S., Duval, R., Puy, D., Wu, Y. and Zhang, L., 2013. Growth slowdowns and the middle-income trap, IMF working paper 13/71.
<http://www.imf.org/external/pubs/ft/wp/2013/wp1371.pdf>
- Beck, T., Levine, R. and Loayza, N., 2000. Finance and the sources of growth, *Journal of Financial Economics* 58, 261-300.
- Beck, T. and Levine, R., 2004. Stock markets, banks, and growth: Panel evidence, *Journal of Banking & Finance* 28, 423-442.
- Board of Governors of the Federal Reserve System, 2014. Monetary policy report, February 11, 2014.
- Doing Business, 2012. Economy case studies: Korea, Doing Business.
- Dowrick, S. and DeLong, B., 2003. Globalization and convergence, National Bureau Economic Research, University of Chicago Press.
<http://www.nber.org/chapters/c9589.pdf>
- Frankel, J.A. and Romer, D., 1999. Does trade cause growth?, *American Economic Review* 89, 379-399.
- Goldstein, M. and Xie, D., 2009 a. US credit crisis and spillovers to Asia, *Asian Economic Policy Review* 4, 204-222.
- Goldstein, M. and Xie, D., 2009b. The impact of the financial crisis on emerging Asia, Peterson Institute for International Economics, Working Paper Series 09-11.
http://www.relooney.info/0_NS4053_328.pdf
- Golub, S., 2003. Measuring of restrictions on inward foreign direct investment for OECD countries, *OECD Economic Studies* No.36, 2003/1.
- Hawkins, J and Klau, M., 2000. Measuring potential vulnerabilities in emerging market economies, BIS

- working paper No. 91, Bank for International Settlements.
<http://www.bis.org/publ/work91.pdf>
- Hill, H and Shiraishi, T., 2007. Indonesia after the Asian crisis, *Asian Economic Policy Review* 2, 123–141.
- Ito, Takatoshi, 2001. *Growth, crisis, and the future of economic recovery in East Asia*, Rethinking the East Asian miracle, edited by Stiglitz, J.E. and Yusuf, S.
- Ito, Takatoshi, 2007. Asian currency crisis and the International Monetary Fund, 10 years later: Overview, *Asian Economic Policy Review* 2, 16–49.
- Ito, Takatoshi and Hashimoto, Yuko, 2002. High-frequency contagion of currency crises in Asia. National Bureau Economic Research working paper No.9376.
- Kalinova, B., Palerm, A. and Thomsen, S., 2010. OECD's FDI restrictiveness index 2010 update, OECD working papers on international investment 2010/03.
- Kaufmann, D., Kraay, A. and Mastruzzi, M., 2010. The worldwide governance indicators—Methodology and analytical issues, Policy Research Working Paper 5430, World Bank.
- Koyama, T. and Golub, S., 2006. OECD's FDI regulatory restrictiveness index: Revision and extension to more economies, OECD working papers on international investment 2006/4.
- Lee, J.W. and Rhee, C., 2007. Crisis and recovery: What we have learned from the South Korean experience?, *Asian Economic Policy Review* 2, 146–164.
- Levine, R., Loayza, N. and Beck, T., 2000. Financial intermediation and growth: Causality and causes, *Journal of Monetary Economics* 46, 31–77.
- Levine, R., 2005. Finance and growth: Theory and evidence, *Handbook of Economic Growth*, Volume 1 A, Chapter 12. Edited by Aghion, P. and Durlauf, S.N., 865–934.
- OECD, 2011. *Investment News*, October 2011, No.16.
- Park, Y.C. and Lee, Y-W., 2003. *Recovery and sustainability in East Asia*, Managing currency crises in emerging markets, edited by Dooley, M.P. and Frankel, J.A., NBER, University of Chicago Press.
<http://www.nber.org/chapters/c9654>
- Rigobon, R. and Rodrik, D., 2005. Rule of law, democracy, openness, and income—Estimating the Interrelationships, *Economics of Transition* 13, 533–564.
- Rodrik, D., Subraminian, A., and Trebbi, F., 2004. Institutions rule: The primacy of institutions over geography and integration in economic development, *Journal of Economic Growth* 9, 131–165.
- Statistics Korea, 2012. Business demography statistics in 2012.
- Summers, L.H., 2000. International financial crises: Causes, prevention, and cures, *American Economic Review* 90, 1–16.
- Sussangkarn, C. and Vichyanond, P., 2007. Ten years after the financial crisis in Thailand: What has been learned or not learned?, *Asian Economic Policy Review* 2, 110–118.

▷第3節

- Ana Lugo and Renos Vakis (2013) “Economic Mobility and The Rise of The Latin American Middle Class”
- Ferreira, Francisco H G., Julian Messina, Jamale Rigolini, Luis-Felipe Lōpez-Calva, Maria World Bank IDB (2013) “Rethinking Reforms”
- INEGI (INSTITUTO NACIONAL DE ESTADÍSTICA Y GEOGRAFÍA) “ENIGH 2012” (2012 年家計調査)
- INEGI (2009) Censos Económicos 2009
- IMF (2013) “BRAZIL Staff Report for the 2013 Article IV Consultation”
- IMF (2013) “Mexico Staff Report for the 2013 Article IV Consultation”

- IMF (2012) “The Puzzle of Brazil’s High Interest Rates
- ECLAC (2013) “Debt Financing rollercoaster (1982-2012)”
- Fabio Veras Soares, (2011) “Brazil’s Bolsa Família : Review” Economic & Political Review
- L. Agama, and C.A. McDaniel (2002) “The NAFTA Preference and U.S.–Mexico Trade” U.S. International Trade Commission
- L Calle, L Ruibo (2012) “MEXICO: A MIDDLE CLASS SOCIETY Poor No more, Developed Not Yet” Woodrow Wilson International Center for Scholars
- McKinsey & Company (2014) “A tale of two Mexicos: Growth and prosperity in a two-speed economy”
- Pedro Aspe (1993) “Economic Transformation the Mexican Way”, The MIT Press,
- World Bank (2013) “Latin America’s Deceleration and the Exchange Rate Buffer”
- World Bank (2013) “Economic Mobility and the Rise of the Latin American Middle Class”
- 宇佐見耕一・牧野久美子編 近田亮平 (2013) アジア経済研究所「現金給付政策の政治経済学 (中間報告) 調査研究報告書
- 近田亮平 (2013) 『躍動するブラジル』、アジア経済研究所
- 国際協力銀行 (2010) 「ブラジル経済の現状と展望」
- 鈴木孝憲 (2008) 『ブラジル 巨大経済の真実』、日本経済新聞社
- 星野妙子 (2010) アジア経済研究所研究双書『メキシコのビジネスグループの進化と適応』アジア経済研究所
- 中畑貴雄 (2010) 『メキシコ経済の基礎知識』、JETRO
- 西島章次 (2011) ラテンアメリカ時報「中国との経済関係におけるブラジルのジレンマ」
- 二宮康史 (2011) 『ブラジル経済の基礎知識』第2版、JETRO
- ・ International Monetary Fund (2013), “Russian Federation”, *IMF Country Report No.13/310*.
 - ・ OECD (2013), “Russian Federation 2013”, *OECD Economic Surveys*.
 - ・ Australian Government (2012), “Australia in the Asian Century”, *White paper, 2012 October*.
 - ・ Export Council of Australia (2013), “International Competitiveness begins at home”, *Trade Policy Recommendations 2013/14*.

▷第4節

- Ministry of Heavy Industries & Public Enterprises (2006), *Automotive Mission Plan 2006–2016*.
- Mitsuyo Ando, Sven W. Arndit, Fukunari Kimura (2010), Production Networks in East Asia : Strategic Behavior by Japanese and US firms, Keio University Review.
- 芦田浩司 (2003) 「メキシコの自動車産業と市場」JAMAGAGINE 2003年12月号、日本自動車工業会
- 芦田浩司 (2011) 「グローバル化におけるメキシコ自動車産業の発展とその課題」海外投融資 2011年11月号、JOI (海外投融資情報財団)
- 池本幸生 (1994) 「タイの自動車組立産業と自由化政策」、谷浦妙子編『産業発展と産業組織の変化：自動車産業と電機電子産業』、アジア経済研究所。
- 市來 圭 (2012) 「拡大するインド自動車産業にどう対応するのか」、共立総合研究所、2012年8月。
- 小野沢純 (2011) 「ASEAN3カ国の自動車産業の変化」、JAMAGAZINE2011年9月号、日本自動車工業会。
- 加賀美充洋、細野昭雄編 (1991) アジア研究双書『ラテンアメリカの産業政策』、アジア経済研究所。
- 経済産業省 (2013) 『2013年版不公正貿易報告書』。
- 佐土井有里 (2009) 「タイ自動車部品産業における現地タイ人技術者の設計技術力分析」、『名城論叢』、第10巻第1号、名城大学。
- 清水一史 (2010) 「ASEAN 域内経済協力と生産ネットワーク」、「世界経済危機後のアジア生産ネットワーク～東アジア新興市場開拓に向けて」第1章、JETRO。

- 谷浦妙子編 (1994) アジア研究双書『産業発展と産業組織の変化：自動車産業と電気電子産業』、アジア経済研究所。
- 中小企業基盤整備機構 (2006) 「インドにおける我が国中小自動車関連企業の海外展開に関する調査研究」。
- 橋谷弘、蔣芳婧 (2010) 「グローバル時代における東アジア自動車産業の再編—中国・東南アジア・韓国の事例—」、『東京経大会誌』、第 267 号、東京経済大学。
- 東茂樹 (2001) 「産業政策—経済構造の変化と政府・企業間関係—」、末廣昭、東茂樹編『タイの経済政策—制度・組織・アクター—』、アジア経済研究所。
- みずほ総合研究所 (2003) 「タイ自動車産業」、みずほりポート、2003 年 10 月。
- 山本哲三 (2006) 「タイの自動車産業政策—マクロ経済の視点から見たタイ自動車産業—」、『産業経営』、第 40 号、早稲田大学産業経営研究所。

第 3 章

▷ 第 1 節

- Kuroiwa, Ikuo and Hiromichi Ozeki (2010), “Intra-regional trade between China, Japan and Korea : before and after the financial crisis”, *IDE discussion Paper No.237, May, 2010*, IDE-JETRO.
- Ozeki, Hiromichi (2007), “Development of De Facto Economic Integration in East Asian Trade”, *Deepening Economic Integration—The ASEAN Economic Community and Beyond*, ERIA.
- 経済産業研究所 (2013) 『RIETI-TID 2012』 (<http://www.rieti.go.jp/jp/projects/rieti-tid/index.html>)

▷ 第 2 節

- 国際協力銀行(各年版)『わが国製造業企業の海外事業展開に関する調査報告—海外直接投資アンケート結果』
経済産業省 (各年版) 『海外事業活動基本調査』。

▷ 第 3 節

- 外務省 HP 「マレーシア日本国際工科院 (MJIT) の開校」、2011 年 9 月 6 日、
(http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/23/9/0906_06.html)。
- JICA HP 「ODA が見える。分かる。マレーシア日本国際工科院整備事業」、
(<http://www.jica.go.jp/oda/project/MXXI-1/index.html>)。
- トヨタ自動車 HP 「トヨタ自動車 インドで「トヨタ工業技術学校」の開校式を実施」、2007 年 8 月 1 日、
(http://www.toyota.co.jp/jp/news/07/Aug/nt07_0801.html)。
- トヨタ自動車 HP 「アニュアルレポート 2012」、
(https://www.toyota.co.jp/jpn/investors/library/annual/pdf/2012/ar12_j.pdf)。
- 一般財団法人 海外産業人材育成協会 (HIDA) 「平成 25 年度貿易投資促進事業 (制度・事業環境整備) 事業報告書」、2014 年 3 月。
- 一般社団法人 日本自動車工業会 HP
(http://www.jama.or.jp/intro/business_domain/business_domain03.html)。
- JICA HP (<http://www.jica.go.jp/project/thailand/003/>)。
- 経済産業省 (2013) 「通商白書 2013」。
- 石川幸一、清水一史、助川成也 (2013) 「ASEAN 経済共同体と日本 巨大統合市場の誕生」、文真堂。
- ADB (2013), *Beyond Factory Asia*
- ERIA HP <http://www.eria.org/>
- 河野敬 (2013) 『インドから西方市場へ 中東・アフリカに向かうインド・ビジネスの新たな可能性』、JETRO。

国際協力銀行（2013）『インドの投資環境』。

経済産業省（2014）「新興国経済の実情及び成長方向性にかかる調査・分析」（委託先 株式会社大和総研）、
2014年3月31日。

第Ⅲ部

第1章

第1節

EPA 利活用相談（日本企業の方）（<https://www.jetro.go.jp/services/advice/>）

EPA アドバイザー等海外進出企業の支援サービス（在海外企業の方）

（<https://www.jetro.go.jp/services/advisor/>）

JETRO 調査レポート（2009）「EU の FTA 戦略及び主要 FTA の交渉動向」ブリュッセル・センター、海外調査部欧州課（<http://www.jetro.go.jp/jfile/report/07000067/0906R3.pdf>）

特定原産地証明書の指定発給機関（<http://www.jcci.or.jp/international/certificates-of-origin/>）

ビジネス環境の整備に関する委員会

（http://www.meti.go.jp/policy/trade_policy/epa/about/business.html）

第2節

UNCTAD “World Investment Report 2013”

外務省「二国間投資協定（BIT）の戦略的活用について」（2008年6月10日）

UNCTAD（2005）“INVESTOR-STATE DISPUTES ARISING FROM INVESTMENT TREATIES: A REVIEW”。

経済産業省（2013）「不公正貿易報告書 2013年版」

日本経済新聞 16面（2014年1月20日付）

日本弁護士連合会 ADR（裁判外紛争解決機関）センター国際投資紛争特別部会「投資協定仲裁制度（ISDS）を巡る議論に関する報告書」

第3節

CHEONG, Inkyo（2014）, “Korea’s Policy Package for Enhancing its FTA Utilization and Implications for Korea’s Policy”, ERIA Discussion Paper Series.

Intaravitak, Mudkum and Panpheng, “Rules of Origin and Utilization of Free Trade Agreements: An Econometric Analysis”, TDRI Quarterly Review, Vol. 26, No.3.

JETRO（2012）、『2012年版ジェトロ世界貿易投資報告』

JETRO（2013）、『2013年版ジェトロ世界貿易投資報告』

JETRO（2014）、『2013年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査～ジェトロ海外ビジネス調査～』

WTO（2013）、World Tariff Profiles 2013

久野新（2014）、「FTA の利用促進に資する情報提供のあり方：諸外国の事例から」

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社（2013）、『平成25年度中小企業の海外展開に関する調査報告書』

経済産業省（2014）『不公正貿易報告書2014年版』

帝国データバンク（2014）、「通商政策の検討のための我が国企業の海外展開の実態と国内事業に与える影響に関するアンケート」